



15

統合生態分野

生態系を特徴付ける
多様性・複雑性・適応進化を
統合的に理解する

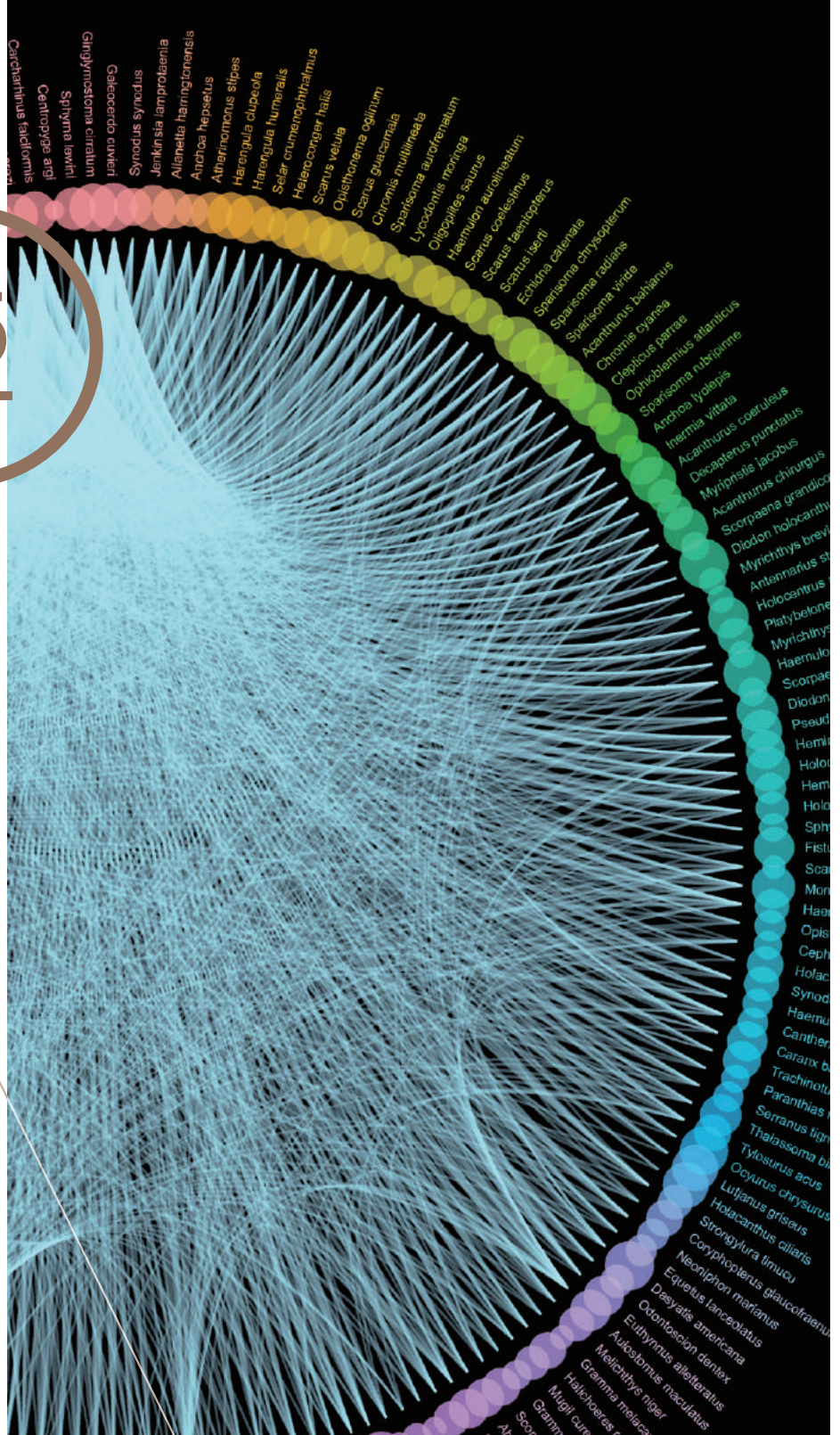
生態系は無数の生物が関わり合う複雑系です。「自然のバランス」はどんな仕組みで保たれているのでしょうか？どうして生物はこれほどまでに多様なのでしょうか？どうしたら生態系の将来を予測したり、制御したりできるのでしょうか？私たちは、野外調査や実験、計算機シミュレーション、数理モデル、ビッグデータ解析など、それぞれの場面に応じた様々な手法を組み合わせることで、複雑な生態系の本質を捉え、その背後に隠された共通原理を明らかにしたいと思っています。

Lab. DATA

生態系の構造と動態、生物の適応進化、データ駆動型生態学

近藤倫生 教授
酒井聡樹 准教授
太田宏(高教セ) 助教
饗庭正寛 助教

<https://www.lifesci.tohoku.ac.jp/research/fields/laboratory.html?id=2553>



在学生

Interview



修士1年
下野谷 涼子

私は植物と昆虫の共進化を扱っています。「あの花の花粉を運ぶのは誰だ?」。探偵のように、どの虫が植物に貢献しているのかを探ります。調査は先輩後輩いっしょに、皆で協力して進めます。「この花の名前は?」とクイズを出しあったり、野草トークで盛り上がったり、和気あいあいと研究しています。



topics



環境DNA技術を使えば、バケツ一杯の水だけから生態系の様子を知ることができます。水族館でおこなった実験では飼育されている魚種の9割以上を推定することができました。